

アレクサンドリア四重奏 1 ジュスティーヌ



[アレクサンドリア四重奏 1 ジュスティーヌ 下载链接1](#)

著者:ロレンス・ダレル

出版者:河出書房新社

出版时间:2007/3/17

装帧:

isbn:9784309623016

出版社からのコメント

三島由紀夫をして「20世紀最高傑作の一つであり、優にプルースト、トーマス・マンに匹敵する」と言わしめた歴史的大作が、名訳をさらに磨き上げた全面改訳で遂に刊行。

作者介绍:

著者について

1912年、イギリス系植民者の息子としてインドに生まれる。11歳のとき、父の意向でイギリス本国に渡り、カンタベリーの寄宿学校に入学するが、学校の教育が性に合わず退学。個人教育を受けながらケンブリッジ大学の入学試験を試みて失敗する。その後、不動産屋で働いたりナイトクラブでピアノを弾いたりするが定職にはつかない。

1935年、23歳で家族とともにギリシア領コルフ島に移住。数年間この島で暮らしてから外交官生活に入り、アテネ、カイロ、アレクサンドリア、ロードス島、コルドバ(アルゼンチン)、ベオグラードなどに滞在する。

1938年、小説『黒い本』をパリにて発表。T・S・エリオットやヘンリー・ミラーに絶賛されて作家としての地位を確立する。

1953年、キプロス島に住まいを移し、『ジュスティーヌ』の執筆を開始、

1957年にはこの島のルポルタージュ『にがいレモン』でダフ・クーパー賞を受賞

する。同年、南フランスに移住。ここを永住の地として創作活動に専念し、傑作『アレクサンドリア四重奏』全4巻をまとめる。

1974年、最後の大長編『アヴィニヨン五重奏』全5巻の刊行を開始し、1985年に最終巻を発表。ほかに詩集、紀行など多数。

目录:

[アレクサンドリア四重奏 1 ジュスティーヌ 下载链接1](#)

标签

评论

[アレクサンドリア四重奏 1 ジュスティーヌ 下载链接1](#)

书评

[アレクサンドリア四重奏 1 ジュスティーヌ 下载链接1](#)